

日本語・日本文化学類  
平成29年度推薦入学試験  
小論文 問題

※ 問題は試験開始の合図があるまで開かないでください。

※ 解答用紙には下書き用紙がついています。

マス目原稿用紙（800字詰め） 2枚（下書き2枚）

枚数を確認してください。

※ とめがねをはずして、解答用紙と下書き用紙を分離してください。すべての用紙に学群・学類、氏名、受験番号を記入してください。

※ 解答用紙と下書き用紙は、別々に回収します。

※ 問題は回収しないので、持ち帰ってください。

## 問題

次の文章は、2016（平成 28）年に開場 50 周年を迎えた日本の国立劇場で、それを記念して行われた法要の際に読み上げられた一節である。

これを資料として参考にし、現代の日本社会における「芸能」と「芸術」という用語の違いについて、1000 字程度で論じなさい。

\*解答は横書きにすること。

\*タイトルは不要。



(国立劇場開場 50 周年記念・平成 28 年度（第 71 回）文化庁芸術祭主催  
第 53 回声明公演『声明－比叡山と高野山』公演パンフレットより )